



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年2月5日

上場会社名 株式会社 ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL http://www.yutakagiken.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大野 仁 TEL 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	120,833	12.4	9,936	16.2	9,232	3.4	6,320	△4.2	4,956	△11.9	3,705	△71.5
27年3月期第3四半期	107,495	—	8,551	—	8,929	—	6,598	—	5,627	—	12,988	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	334.44	—
27年3月期第3四半期	379.74	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	148,591	82,303	70,750	47.6	4,774.38
27年3月期	145,661	79,331	68,665	47.1	4,633.69

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—	22.00	—		
28年3月期（予想）				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	167,000	15.2	12,900	12.2	12,800	7.0	8,800	△0.9	6,800	△9.4	458.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	14,820,000株	27年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,401株	27年3月期	1,296株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	14,818,690株	27年3月期3Q	14,818,721株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は平成27年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、国際会計基準（IFRS）を適用しております。また、前年同四半期及び前連結会計年度の連結財務諸表につきましてもIFRSに準拠して表示しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 継続企業の前提に関する注記	9
(6) セグメント情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策の効果に加え、円安・原油安もあり、回復基調で推移しました。一方で世界経済は米国経済が底堅く推移しているものの、中国経済が減速していることに加え、新興国経済の成長も鈍化傾向となっており、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境のなか、当社グループは、国内市場における顧客からの受注減少による影響があったものの、主に海外市場における顧客からの受注増加に加え、為替相場が円安基調で推移したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上収益は、1,208億3千3百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益99億3千6百万円（前年同期比16.2%増）、税引前四半期利益92億3千2百万円（前年同期比3.4%増）となりました。一方、四半期利益や親会社の所有者に帰属する四半期利益については、税金費用の増加等により、四半期利益63億2千万円（前年同期比4.2%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益49億5千6百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

国内市場における顧客からの受注減少による減収影響により、売上収益307億9千4百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益4億8百万円（前年同期比32.0%減）となりました。

(北米)

顧客からの受注増加に加え円安効果もあり増収となったものの、能力拡大等を目的とした先行投資に伴う経費の発生により、売上収益439億4千4百万円（前年同期比14.8%増）、営業利益19億4千7百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

(アジア)

顧客からの受注増加に加え円安効果もあり増収となったものの、インドネシア四輪事業やタイ新工場の立上げ費用の発生により、売上収益223億2千2百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益18億1千8百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

(中国)

顧客からの受注が増加したことに加え円安効果もあり、売上収益371億8千9百万円（前年同期比26.4%増）、営業利益58億3千8百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

(その他)

売上収益は54億6千9百万円（前年同期比17.9%増）と増収となりましたが、ブラジルリアル安による為替影響で、営業損失は1億6千6百万円（前年同期は営業損失1億5百万円）となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に棚卸資産の減少がありましたが、現金及び現金同等物や有形固定資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ29億3千万円増加し、1,485億9千1百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務が増加したものの、借入金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ4千2百万円減少し、662億8千8百万円となりました。

資本につきましては、その他の資本の構成要素が減少したものの、利益剰余金や非支配持分が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ29億7千2百万円増加し、823億3百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は205億2千5百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は164億7千7百万円（前年同期比66.2%増）となりました。これは主に法人所得税等の支払額や営業債権及びその他の債権の増加額による支出がありましたが、税引前四半期利益や減価償却費及び償却費、営業債務及びその他の債務の増加額による収入が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は104億8千万円（前年同期比0.9%減）となりました。これは主に新機種投資や能力拡大投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は25億3千2百万円（前年同期比36.3%増）となりました。これは主に短期借入金の純増額による収入がありましたが、長期借入金の返済による支出や配当金の支出額等が上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月6日の「平成28年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第4四半期連結会計期間の為替想定レートは、1米ドル115円から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下に記載する会計方針の変更を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、以下の基準を採用しております。

基準書及び解釈指針	新設・改訂の概要
IAS第19号 従業員給付	確定給付制度における従業員と第三者による拠出に関する改訂

上記の基準書等については、当第3四半期連結累計期間において重要な影響はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度末 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2015年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	20,032	22,693
営業債権及びその他の債権	31,802	32,350
棚卸資産	26,346	24,042
その他の流動資産	2,305	1,731
(小計)	80,485	80,816
売却目的で保有する資産	—	335
流動資産合計	80,485	81,151
非流動資産		
有形固定資産	60,024	61,575
無形資産	875	1,081
その他の非流動資産	1,389	1,572
繰延税金資産	2,888	3,212
非流動資産合計	65,176	67,440
資産合計	145,661	148,591
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	34,393	35,493
借入金	14,293	14,997
未払法人所得税等	1,054	1,096
その他の流動負債	2,171	1,891
流動負債合計	51,911	53,476
非流動負債		
借入金	9,756	8,039
退職給付に係る負債	2,590	2,529
繰延税金負債	1,444	1,558
その他の非流動負債	630	685
非流動負債合計	14,420	12,812
負債合計	66,330	66,288
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	566	566
利益剰余金	59,168	63,502
自己株式	△2	△2
その他の資本の構成要素	7,179	4,930
親会社の所有者に帰属する持分合計	68,665	70,750
非支配持分	10,665	11,553
資本合計	79,331	82,303
負債及び資本合計	145,661	148,591

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)
売上収益	107,495	120,833
売上原価	87,578	98,936
売上総利益	19,916	21,897
販売費及び一般管理費	11,456	11,911
その他の収益	361	186
その他の費用	271	235
営業利益	8,551	9,936
金融収益	657	166
金融費用	280	870
税引前四半期利益	8,929	9,232
法人所得税費用	2,331	2,912
四半期利益	6,598	6,320
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	—	—
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	12	4
純損益に振替えられることのない項目合計	12	4
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,378	△2,619
純損益に振替えられる可能性ある項目合計	6,378	△2,619
その他の包括利益(税引後)合計	6,390	△2,615
四半期包括利益	12,988	3,705
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,627	4,956
非支配持分	970	1,364
四半期利益	6,598	6,320
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	11,533	2,707
非支配持分	1,455	998
四半期包括利益	12,988	3,705
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	379.74	334.44

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分					
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						確定給付負債(資産)の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
2014年4月1日残高		1,754	566	52,324	△1	—	△0
四半期利益		—	—	5,627	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	—	11
四半期包括利益		—	—	5,627	—	—	11
所有者との取引等							
自己株式の取得及び売却		—	—	—	△0	—	—
配当金		—	—	△578	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計		—	—	△578	△0	—	—
2014年12月31日残高		1,754	566	57,374	△2	—	10

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
		在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2014年4月1日残高		2,087	2,087	56,730	9,607	66,337
四半期利益		—	—	5,627	970	6,598
その他の包括利益		5,895	5,906	5,906	484	6,390
四半期包括利益		5,895	5,906	11,533	1,455	12,988
所有者との取引等						
自己株式の取得及び売却		—	—	△0	—	△0
配当金		—	—	△578	△85	△663
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		—	—	—	—	—
所有者との取引等合計		—	—	△578	△85	△663
2014年12月31日残高		7,983	7,993	67,685	10,976	78,661

(単位：百万円)

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分					
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						確定給付負債(資産)の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
2015年4月1日残高		1,754	566	59,168	△2	—	15
四半期利益		—	—	4,956	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	—	0
四半期包括利益		—	—	4,956	—	—	0
所有者との取引等							
自己株式の取得及び売却		—	—	—	△0	—	—
配当金		—	—	△622	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計		—	—	△622	△0	—	—
2015年12月31日残高		1,754	566	63,502	△2	—	15

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
		在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2015年4月1日残高		7,164	7,179	68,665	10,665	79,331
四半期利益		—	—	4,956	1,364	6,320
その他の包括利益		△2,249	△2,249	△2,249	△366	△2,615
四半期包括利益		△2,249	△2,249	2,707	998	3,705
所有者との取引等						
自己株式の取得及び売却		—	—	△0	—	△0
配当金		—	—	△622	△110	△733
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		—	—	—	—	—
所有者との取引等合計		—	—	△623	△110	△733
2015年12月31日残高		4,915	4,930	70,750	11,553	82,303

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	8,929	9,232
減価償却費及び償却費	5,666	6,583
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△160	△61
受取利息及び受取配当金	△142	△166
支払利息	270	281
固定資産売却損益 (△は益)	△212	△8
固定資産廃棄損	28	27
特別退職金	196	69
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△545	△1,040
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,583	1,775
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△963	2,837
その他	1,515	365
小計	12,999	19,896
利息の受取額	142	162
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△256	△283
特別退職金の支払額	△196	△222
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,776	△3,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,913	16,477
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△869	241
有形固定資産の取得による支出	△10,711	△10,996
有形固定資産の売却による収入	1,120	710
無形資産の取得による支出	△153	△424
貸付による支出	△1	△11
貸付金の回収による収入	40	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,574	△10,480
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,283	1,088
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△103	△52
長期借入れによる収入	728	487
長期借入金の返済による支出	△2,535	△2,397
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支出額	△578	△622
非支配持分への配当金の支出額	△652	△1,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,858	△2,532
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,536	△530
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△983	2,933
現金及び現金同等物の期首残高	17,881	17,591
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,898	20,525

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、各々の現地法人においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品、その他） 自動車部品二輪 汎用製品組立及び汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品、その他） 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品） 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品）
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪（排気系部品）

2. 報告セグメントごとの売上収益及び損益

当社グループの前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	17,783	38,016	18,369	28,734	4,592	107,495	—	107,495
セグメント間の内部売上収益	14,786	275	1,691	690	46	17,489	△17,489	—
計	32,569	38,291	20,060	29,424	4,639	124,983	△17,489	107,495
営業利益又は損失 (△)	600	2,133	1,925	4,188	△105	8,741	△189	8,551
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	657
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	280
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	8,929

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	15,945	43,446	19,588	36,411	5,443	120,833	—	120,833
セグメント間の内部売上収益	14,850	498	2,735	778	26	18,886	△18,886	—
計	30,794	43,944	22,322	37,189	5,469	139,719	△18,886	120,833
営業利益又は損失 (△)	408	1,947	1,818	5,838	△166	9,846	90	9,936
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	166
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	870
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	9,232

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。